

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/09/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.57	0.11
JPY/THB	0.2632	0.0004
USD/JPY	138.96	0.17
EUR/THB	36.76	0.24
EUR/USD	1.0054	0.0039
USD/CNH	6.907	-0.017
SGD/THB	26.17	0.09
AUD/THB	25.03	0.03
USD/INR	79.46	0.00
USD Index	108.70	-0.07

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.010	0.019
10Y (THB)	2.599	0.036
5Y (USD)	3.351	0.086
10Y (USD)	3.193	0.090

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,716.9	-10
WTI (Oil)	89.55	-2.09
Copper	7,801.5	-62.5

Stock

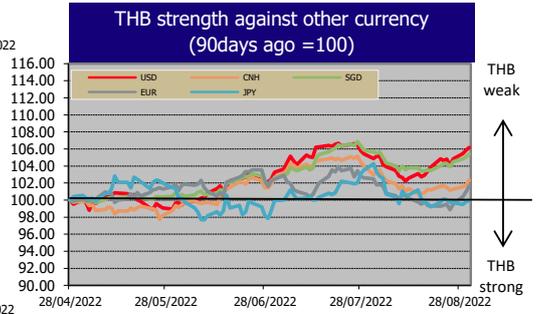
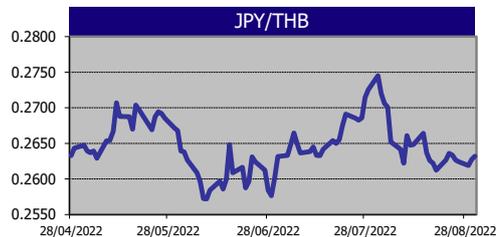
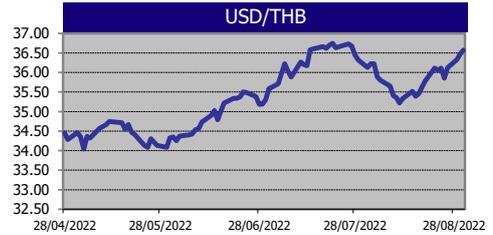
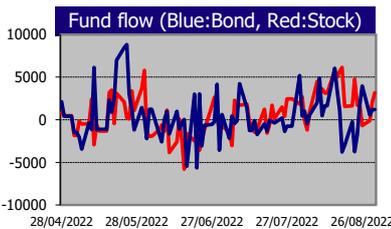
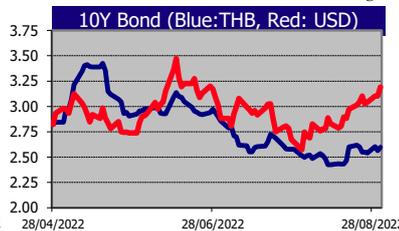
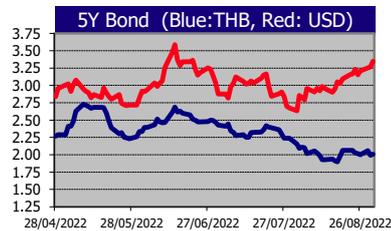
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,638.93	-0.52
NIKKEI (JP)	28,091.53	-104.05
DOW (US)	31,510.43	-280.44
S&P500 (US)	3,955.00	-31.16
SHCOMP (CN)	3,202.14	-25.08
DAX(GER)	12,834.96	-126.18

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,189	1132.3
Bond net flow	1,192	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドル/パーツは小幅に上昇した。36パーツ台半ばでスタートしたドル/パーツは、序盤、一時パーツ安に振れていたものの、タイのアーコム財務相がビジネスフォーラムにて今年の外国人観光客数は8百万~10百万人を見込むとして、観光部門が上向き、輸出が好調さを維持する中、3~3.5%の経済成長を見込むと述べたことを受けパーツ高に転じ、36パーツ台前半を付ける。ただし、一巡後は再度パーツ安に振れ、米金利の上昇も横目に終盤にかけて底堅い推移となり、結局36.57レベルでクローズとなった。

●ドル円その他

・昨日のドル/円は再度139円台を試す展開。138円台後半でスタートしたドル/円は、月末のフローに押され、138円台前半まで下落する場面が見られるも、同水準では下値も固く、138円台後半まで切り返す。NY時間に入り、米8月ADP雇用統計が市場予想を大きく下回る結果であったことが確認されるも、9/2(金)に重要指標の発表を控える中、底堅い推移が継続。8/30に続き、139.00突破を窺う場面も見せつつ、結局138.96レベルでクローズを迎えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週ジャクソンホール会合におけるパウエルFRB議長発言は、想定よりもタカ派の強いものとなりました。特に、FRBの歴史の中でもインフレファイターとして有名なボルカー元議長を引き合いに出し、インフレ期待の高まりが実際のインフレ高進につながる悪循環を断つことの重要性を訴えかけたところに、インフレ沈静化にかかるパウエル議長の強い決意を感じました。もっとも今回の発言は、足元、大分値を戻しつつあった米株市場の楽観的な動きがインフレ期待沈静化の妨げになることを牽制するものであったと考えます。米7月CPIが久しぶりに事前予想を下回る結果となるなど、ようやくインフレ沈静化に向けた光明が見え始めたところであり、FRBとしてはここで手綱を引き締めたということだと思います。引き続き米8月CPI(9/13発表)が注目材料であり、結果次第では、9月FOMC会合(9/21結果発表)における利上げ幅が50bpに戻る可能性はあると考えます。(池澤)